

## 広報の学校

### 広報目的は自社の認知・理解からブランド醸成へシフト 『広報パーソンのブランド・マーケティング基礎講座』のご案内

経験豊富な専門講師が事例をあげたわかりやすい解説と演習方式で指導

《12月13日(水) 10:00~18:00》

広報の学校

(共同PR株式会社)

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

広報の目的が、従来の自社の認知・理解拡大からブランドの醸成・浸透・育成へと大きく変化しています。(日経BP調査でも、今後の広報目的及び強化すべき課題のいずれでもそのトップにコーポレートブランドがあげられている)

ソーシャルメディア時代を迎え、広報活動は双方向のコミュニケーションという最大・最強の機能を発揮できる舞台を得て、コーポレートブランドの構築に不可欠な活動として一層その重要性を増しています。

世界的なマーケティング戦略家のアル・ライズ(ローラ・ライズとの共著)の名著「ブランドは広告でつukれない」の指摘どおり、ブランディングは広告より情報の信頼性を基盤とするビルトアップの広報によって構築されることは日本でも共通認識となっています。

しかし、これまでの広報活動の中心領域がメディアリレーション、既存のマスメディア経由のパブリシティに大きくシフトしていたこともあり、ブランドそのものの基礎理解とブランディングの実践知識とスキルに関しては多くの広報パーソンに欠けていたのも事実です。

一方、本格的なソーシャルメディア時代に入り、メディア自体の位置づけ、役割(ポジション)が急激に変化し、コミュニケーションモデルも構造的に変化する中、広報とマーケティングの境界が消滅しつつあります。大きく企業を取り巻く環境が変化し、広報部門は新たな役割を求められています。

こうした状況下、広報パーソンにとってブランドとマーケティングに関するベーシックな知識と実践ノウハウの習得が必須となっています。

本講座はこれからの広報活動に必要なブランドとマーケティングの基礎を、実務経験豊富な専門講師がケーススタディ(事例解説)と演習(ワークショップ)を組み入れたカリキュラムでわかりやすく研修するものです。

広報実務教育の一環としてご参加いただけますようご案内申し上げます。

敬具

## 広報の学校

### 『広報パーソンのブランド・マーケティング基礎講座』実施要領

■対象者： 広報担当者・責任者

■本研修の特色

- ①実務経験豊富な専門講師による具体的な事例をあげたわかりやすい解説でブランドとマーケティングの基礎を学ぶ
- ②ワークショップ(演習)形式で実務に役立つブランド戦略の立案手順とノウハウを学ぶプログラム
- ③広報部門に求められる「ブランドマネジメント」の内容と手法を学ぶ
- ④ブランディングとマーケティングに関する実務知識、スキルの修得
- ⑤ブランド広報のKGIとKPI設定と効果測定の手法を学ぶ

- 日 時 2017年12月13日(水) 午前10時～午後6時
- 研修概要 詳細は次頁の「カリキュラム」をご覧ください。
- 講 師 呉 慶和 PR 総研客員研究員、工学院大学大学院システムデザイン専攻講師
- 会 場 『広報の学校』銀座教室  
東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル3F TEL.03-3571-5179
- 定 員 20名
- 受講料 4万円(消費税、レジュメ・資料、昼食代含む) ※当日は昼食にお弁当をご用意いたします。
- 申し込み 受講申込書にご記入の上、FAXでお送り下さい。
- FAX送付先 0120-653-545 広報の学校 『広報パーソンのブランド・マーケティング基礎講座』係
- 締め切り 2017年12月12日(火)  
※お申し込み順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- 受講料支払方法 下記の口座にお振込み下さい。  
三菱東京UFJ銀行 銀座通支店 共同ピーアール株式会社  
普通口座 0656224

※参加者が少数の場合、実施しないこともございます。(受講料はご返金いたします)

※請求書が必要な方は申込書にご記入下さい。

※受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。

※お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

**キャンセルは前日までに必ずご連絡ください。**

共同PR株式会社 『広報の学校』 篠崎、大八木

TEL: 03-3571-5179

FAX: 0120-653-545

E-mail: kohonogakkou@kyodo-pr.co.jp

<https://www.kyodo-pr.co.jp/school/>

広報パーソンのブランド・マーケティング基礎講座  
カリキュラム

時間	テーマ	内容
10:00~10:30	企業・広報環境とコミュニケーションモデルの変化	今・何故ブランド広報が注目されるのか、その背景をおさらいすると共に、ブランドコミュニケーションを支えるコミュニケーションモデルの変化について学び、ブランド広報を考える基礎を整理します。
10:30~12:00	マーケティングの基礎	ブランドをハンドリングする上で欠かせないマーケティングの基礎を体系的に学ぶと共に、広報パーソンとして、ブランド関連部署とのコミュニケーション確立を目指します。特に「戦略広報の推進」を目指す広報部門にとっては、マーケティングは必携です。
12:00~13:00	<昼食・休憩>	
13:00~14:00	ブランドとは何か	ブランドを扱う上で欠かせない「ブランドとは何か」を体系的に学びます。 ①ブランドの定義 ②ブランドコンセプトとブランドドメイン ③ブランドアイデンティティ（M I・B I・V I） ④広報にとってのK G IとK P I について学びます。
14:00~14:10	<休 憩>	
14:10~15:20	ブランド広報戦略	ブランドを「広告」を中心に創ることは出来なくなりました。ブランド価値を維持・発展させるコミュニケーション戦略を体系的に学び、そこにおける広報の役割（仕事）を具体的に理解します。 ①ブランド広報の目標とステークホルダー ②ブランド広報は「何」を「誰が」伝えるのか ③クロスメディア戦略とP E S Oモデル ④オウンドメディアとブランドジャーナリスト（顧客と社員の媒体化） ⑤インターナル広報とブランド について学びます。
15:20~15:30	<休 憩>	
15:30~16:00	事例で見るブランド力の把握	費用をかけず手軽に実施できるブランド力測定手法を学びます。 事例として「マンションブランド」の調査データを活用して ①ステークホルダーの期待 ②ブランドの評価とブランドポジション ③K G Iに影響を与える要素を抽出する
16:00~16:40	ブランド広報戦略立案ワークショップ	グループワークによる討議（ワークショップ）と講師による講評 前項で用いたブランド力調査をもとに、グループで対象企業を一つ選び、広報戦略を立案します。
16:40~17:00	<休 憩>	
17:00~18:00	広報部門のブランドマネージメント	広報部門に求められる「ブランドマネージメント」について体系的にわかりやすく学びます。 ①ブランド力創造に係わる組織機能 ②ブランドコンテンツの収集管理 ③コミュニケーションプロデューサーとしての広報パーソン ④S N SのK P I管理 ⑤ブランドと危機管理広報（リスクマネージメント） ●全体質疑応答

**<講 師> 吳 慶和（P R総研客員研究員／工学院大学大学院システムデザイン専攻講師）**

東京理科大学理学部応用化学科卒。理想科学工業、日本カラーデザイン研究所、トータルメディア開発研究所、日本アプライドリサーチ研究所経営・マーケティング開発室取締役主幹研究員を経て現在、株式会社ドウリサーチ研究所主幹研究員データストラテジスト、工学院大学大学院システムデザイン専攻講師。専門分野は「調査」「ブランド開発」「ブランドメッセージ開発」「ブランドVI開発」。著書に『再入門利益が上がる「市場調査」のやり方』。マーケティングサイエンス学会、オペレーションリサーチ学会、各会員

「広報パーソンのブランド・マーケティング基礎講座」係

**FAX. 0120-653-545**

**※キャンセルは前日までに必ずご連絡ください。**

広報の学校『広報パーソンのブランド・マーケティング基礎講座』申込書

日 時：2017年 12月13日（水）午前10時～午後6時

会 場：『広報の学校』銀座教室（共同PR・研修室）

東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル3階

☎03-3571-5179

申込日： 年 月 日

貴社名		部 署 役職名	
御名前		電 話	
御住所	〒	FAX	
		e-mail	
請求書	要（ ） 不要（ ）		
※請求書 宛 先	※宛先が上記と異なる場合のみ、ご記入ください。		
昼食（お弁当）	要（ ） 不要（ ） ※ご不要の場合でも受講料は同じです		
《備考欄》			

◆ 参加のお申込みはFAXでお願いいたします。

FAX: 0120-653-545

共同PR(株) 広報の学校『広報パーソンのブランド・マーケティング基礎講座』係

◆ 「受講証」を参加者宛に送付いたしますので、当日ご持参ください。

◆ お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

◆ 受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。